

2023年6月17日(土)

文学部日本文学科 加藤昌嘉

▼通信教育部 学習ガイダンス ▲

日本文学科における、文学研究・言語研究

▼文学部日本文学科で、授業を履修し、読解・調査を進め、レポートを執筆する、姿勢や方法について解説します。以下の5ブロックに分けて話します。



- i リポート・論文とは、どういうものか？
- ii どのような段取りで進めるのか？
- iii 参考文献を探すコツ
- iv 文献を使うときの注意点
- v リポートを、どのような形に仕上げるのか？

▼適宜、『学習のしおり2023』50～53頁、76～80頁、100頁以降、『通信学習シラバス・設題総覧2023』90～125頁を参照してください。

i リポート・論文とは、どういうものか？

▼次の文章は、

◎戸田山和久『最新版 論文の教室―レポートから卒論まで―』

(NHKブックス、2022年)

の一節です。読んでみましょう。



(1) 論文には問いがある。 論文というのは、「なぜ……なのか」「われわれは……すべきか」「……と……の違いは何か」などといった明確な問いを立て、それに答えを与えることを目指す文章だ。 ……中略…

(2) 論文には主張がある。 問いがあるということは、問いに対する答えがあるということだ。だから、論文を書くために大切なのは、自分の主張を自分の責任で引き受ける勇氣、つまり「何ごとかを言いきる勇氣」だ。 ……中略…

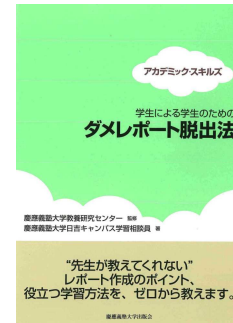
(3) 論文には論証がある。 だからといって、「動物に権利はあるか？ 私はあると思う。終わり」では論文ではない。問いと答えだけでは論文にならないのである。論文には、自分の答えを読み手に納得させるための論証が必要である。論証とは、自分の答えを論理的にサポートする証拠を効果的に配列したもののことだ。 ……中略…

ぶつける問い	取りだされる問いの例
本当に? (信憑性)	日本の科学技術研究力は本当に低下しているのか
どういう意味? (定義)	そもそも研究力が「低下する」ってどういうことか/国の「研究力」ってどう定義されるのか (どうやって計るのか)
いつ (から/まで)? (時間)	いつから日本の研究力は低下しはじめたのか/いつから研究力低下が問題視されるようになったのか/研究力低下が問題になったのはこれが最初か
どこで? (空間)	他の国で同じような研究力低下は起きていないか (問題視されてないか)
だれ? (主体)	だれが研究力低下を指摘しているのか (憂慮しているのか) / だれの研究力が低下しているのか (とされているのか)
いかにして? (経緯)	どのような過程を経て研究力が低下してきたのか (急にか、徐々にか)
どんなで? (様態)	研究力低下の現状はどうなっているのか
なぜ (1)? (原因)	研究力低下の原因は何か
なぜ (2)? (根拠・理由)	どういう根拠に基づいて研究力低下が起きていると言われているのか
なんのため? (目的)	研究力低下を指摘している人は何のためにそれをしているのか
どうなる? (結果)	研究力が低下するとどうなるのか
他ではどうか? (比較)	分野によって研究力の低下の状況に違いがあるか/大学・企業・公的研究機関によって研究力の低下の状況に違いがあるか
これについては? (特殊化)	かくかくしかじかの現象が起きているが、これも研究力低下現象の一つなのだろうか
これだけか? (一般化)	研究力以外の国力も落ちているのではないか/研究力低下は日本の全体的な衰退の一つの現れなのではないか
すべてそうなのか? (限定)	すべての分野の研究力が落ちているのか
だからどうなの? (価値評価)	そもそも研究力低下って困ったことなのか
どうすべきか? (当為)	そもそも研究力を回復させるべきか/研究力低下にどのように対応すべきか
どうやって? (方法)	どのようにして研究力を回復させたらよいのか

▼前掲『論文の教室』140頁では、例題「日本の科学技術における研究力低下について論じなさい」に対する、様々な「問い」の具体例が挙げられています。

◎石井一成『ゼロからわかる 大学生のためのレポート・論文の書き方』(ナツメ社、2011年)

◎慶應義塾大学教養研究センター 監修『アカデミック・スキルズ 学生による学生のための ダメレポート脱出法』(慶應義塾大学出版会、2014年)



▼レポート・論文が、「問い」↓「根拠」↓「結論」という骨格を持つものであることは、以下の本でも説かれています。

- 【鉄則5】論文には次の三つの柱がある。
- (1) 与えられた問い、あるいは自分で立てた問いに対して、
 - (2) 一つの明確な答えを主張し、
 - (3) その主張を論理的に裏づけるための事実的・理論的な根拠を提示して主張を論証する。

これが論文の定義だ。

(41〜45頁/波線は加藤が付した)



「問い」というのは、「〇〇は××か?」という疑問文の「?」です。
 「なぜ why」「なぜ how」「何 what」「いつ when」など、どんな疑問詞
 を使うかが、レポート・論文の骨格を決める重要ポイントになります。

▼法政大学文学部では、おおむね、

- ・レポート（レポート） Ⅱ2千字～4千字程度（多くは、教員が「問い」を設定）
 - ・論文（卒業論文） Ⅱ2万字程度（学生自身が「問い」を設定）
- というように呼び分けているようですが、骨格は、同じです。

ii どのような段取りで進めるのか？

▼『通信学習シラバス・設題総覧2023』90～125頁の設題を見てみましょう。

- * 『万葉集』における大伴家持の歌について論じなさい。（特講・上代）
 - * 現代日本語の助動詞について述べなさい。（日本文法論）
 - * 一つを選択し、戦後文学として作家が時流をどう作品に活かしたかを論じなさい。
 - ①三島由紀夫『金閣寺』 ②石原慎太郎『太陽の季節』（文学概論）
- * 「儒教」の思想が中国の歴史上どのように評価されてきたのか、具体的な文章を例示しながら、自分自身の観点からテーマ設定をして分析し、時代背景を踏まえて論述しなさい。（特講・漢文）



- ▼通信学習科目でも、スクーリング科目でも、
- ・教員が設定した「問い（疑問文）」に従うのか、
 - ・学生自身が、「テーマ（着目点）」を絞り、「問い（疑問文）」を設定するのか、
- よく理解することが大切です。

▼以下、レポートを書く「段取り」「プロセス」を説明します。

イ 授業＋参考文献の「概念」や「用語」を理解する。

- まずは、授業＋参考文献を見て、**核心**となる概念や**専門用語**を理解します。
- そして、重要だと思う点、不思議に思った点、よくわからなかった点、**さらに深く調査すべきだと思う点を、複数メモしておきます。**



ロ 設題をよく見て、何が問われているのか、明確化する。

- 授業＋参考文献を土台にして調査を進めるには、以下の2パターンがあります。
 - α 授業＋参考文献であつかわれた事柄を、もっと詳しく深掘りする
 - β 授業＋参考文献であつかわれなかった事柄を、広げて調べる
- α・βのどちらが求められているのか、設題をよく見て判別しましょう。



ハ どこからデータ・エビデンスを集めるのか、調査対象を考える。

- 例えば、以下の本が指定され、以下のような設題が出された、と仮定します。

◎山口仲美『犬は「びよ」と鳴いていた―日本語は擬音語
 ・擬態語が面白い―』（光文社新書）

≫ 設題 ≫ 擬音語・擬態語をとりあげて考察しなさい。

- まずは、指定図書を熟読し、概念や専門用語を理解します。

- 次に、「もっと深掘りすべきだと思う点」を、書き出してみます。

【例1】 現代文学の中の擬音語について調べてみよう

【例2】 感情を表す擬態語について調べてみたい



- しかし、これでは、まだ、願望の段階に過ぎません。

具体的に何を調査するのか、対象を絞り込まなければ、作業に入ることができません。

【例1改】 町田康の小説の中で擬音語はどのように使われているか？

↓ 【作業】 町田康『ゴランノスポン』の中から擬音語を抽出する

【例2改】 「にこにこ」は、いつから「笑顔」を表すようになったか？

↓ 【作業】 『日本国語大辞典 第二版』（小学館）を引き、用例を集める

- このときの、調査方法については、 **iii 参考文献を探すコツ** で解説します。

ニ リポートを書き始める前に、「問い」と「目次」を決める。

- 右の【例】のように、タイトルを、「問い（疑問文）」の形にすると、明確になります。

- 「どのよう」「何」「なぜ」などの疑問詞を入れるのがコツです。

【タイトル例】 「つら」と「くるし」はどこが違うのか？

清少納言は中宮定子をどのように描いたか？
 なぜ落語の中の泥棒は悪者ではないのか？



- そして、第一節、第二節、第三節……というチャプターを考えます。

自分が持つデータ・エビデンスをどの順番で説明するか、プランを立てるわけです。

法政大学図書館 蔵書検索 OPAC

法政大学図書館 蔵書検索

検索結果 本学の蔵書を検索した結果です。電子媒体は詳細画面からリンクする事が可能です。自宅など学外から電子媒体を表示させる場合は、【VPN接続】を行う必要があります。

検索キーワード: 江戸川乱歩

該当件数:163件

並び順: 出版年(降順)

1 2 3 4 5 6 7 8 9

全選択 メール送信 ファイル出力 RefWorks出力 Mendeley出力 EndNote Basic出力 選択した資料の詳細表示

□ 1. 江戸川乱歩: 日本探偵小説の父 / 戸川安宣監修
東京: 平凡社, 2023.3. - (別冊太陽; . 日本のこころ; 305)
■ 図書 <1400518559> [BD00879294]

配架場所	巻次	請求記号	資料番号	状態	利用注記
市:1F		910.7/ED	21032000584910		

□ 6. 江戸川乱歩大事典 / 落合教幸 [ほか] 編
東京: 勉誠出版 (発売), 2021.3
■ 図書 <1400485685> [BC06202924]

配架場所	巻次	請求記号	資料番号	状態	利用注記
市:B2F書庫		910.268/1483	21011000304615		
資:国際文化資料室		910.268/8	80000000812291	禁帯出	禁帯出

□ 7. 乱歩とモダン東京: 通俗長編の戦略と方法 / 藤井淑禎著
東京: 筑摩書房, 2021.3. - (筑摩選書; 0209)
■ 図書 <1400485701> [BC06189462]

配架場所	巻次	請求記号	資料番号	状態	利用注記
市:B2F書庫		910.268/1484	21011000304704		

iii 参考文献を探すコツ

▼法政大学図書館、OPAC（蔵書検索）<https://www.hosei.ac.jp/library/>を使って、効率的に、解説書や先行論文を探し出すコツを解説します。

▼以上、レポートを書く前の作業プロセスを解説しました。ちなみに、

前掲『レポート・論文の書き方』93頁では、こんな“不適切例”が挙げられています。

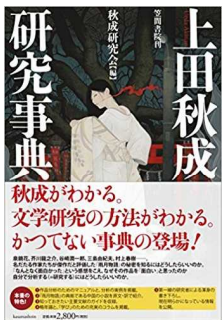
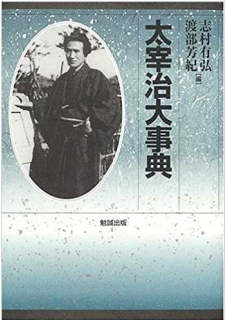
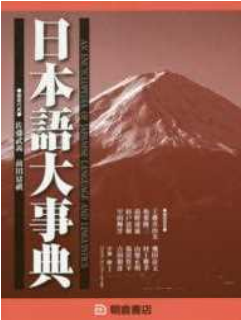
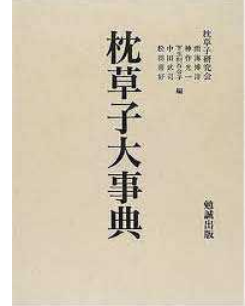
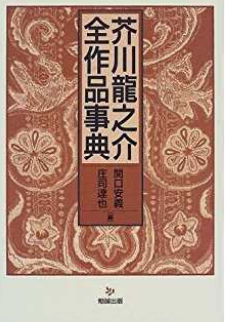
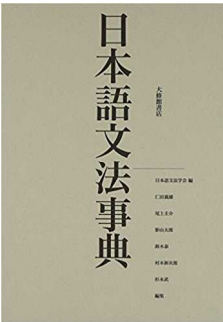
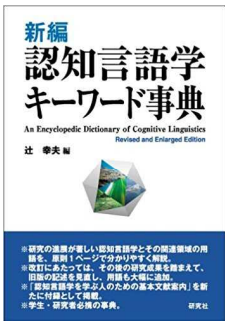
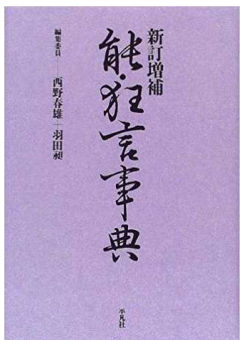
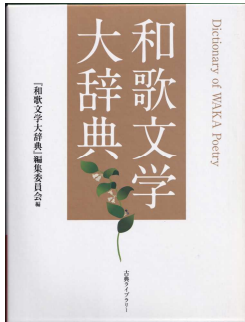
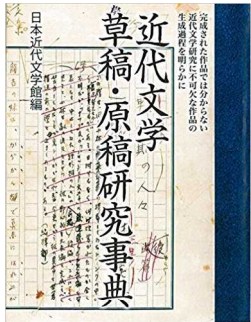


- ・ テーマの範囲が広すぎる（地球環境問題をどう考えるか）
- ・ テーマが抽象的すぎる（人間とは何か）
- ・ 客観的な判断基準がない（アメリカの料理はおいしいか）

前掲『ダメレポート脱出法』133頁では、こんな“失敗例”が挙げられています。



- ・ 何を問題とするのかが最初に明示されていない
- ・ タイトルが具体的な内容を示していない



× 文学研究・言語研究のための辞典・事典



▼図書館OPACを使って、最新の有益な解説を、うまく抽出しましょう。

【ツ1】 検索語を絞り込みすぎでは、いけない。

【ツ2】 最初は、たとえば「漱石」だけ、「言語学」だけで検索し、「出版年(降順)」にして、新しい本から見る。

【ツ3】 1人の執筆者が書いた本(単著)よりも、複数の執筆者が書いた本(事典、論集)を先に見る。
【ツ4】 キーワードと、辞典/事典、必携 で検索してみる。

「漱石 辞典」、「太宰 事典」、「日本語学 辞典」、「源氏物語 事典」、「和歌 必携」、「谷崎 必携」、など。



▼右の辞典・事典を図書館で手に取り、目次や巻末索引を見てみましょう。
作家の概要や、各作品の概要や、

研究史（何が議論になり、どの説とどの説が対立しているか 等）や、

キーワード（掛詞とか、王権とか、戦争とか、モダリティ 等）

を、複数の研究者が、論文名を挙げながら解説しています。

▼皆さんは、その解説をすぐに鵜呑みにはしないで、

そこで挙げられている先行研究を、図書館で見つけて読んでみましょう。

Y ことばを調べるための辞典

◎ 『日本国語大辞典 第二版』全13冊（小学館）

→古語から現代語まで、世界最大の日本語辞典。

用例や解説がとてくわしい。

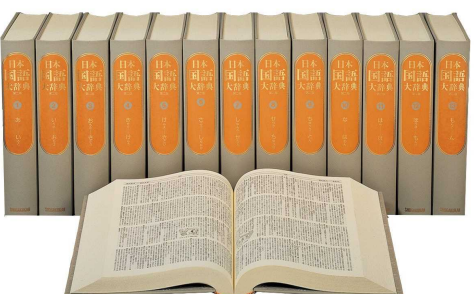
語源の説明や方言の説明も載っている。

◎ 『角川古語大辞典』全5冊（角川書店）

→最大の古語辞典。上代・中古・中世・近世のことば辞書。

◎ 『大漢和辞典』全15冊（大修館書店）

→最大の漢和辞典。漢字の音・訓、熟語を調べるとき使う。

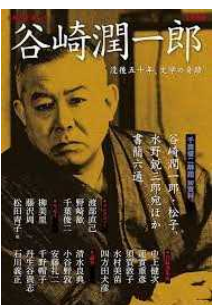
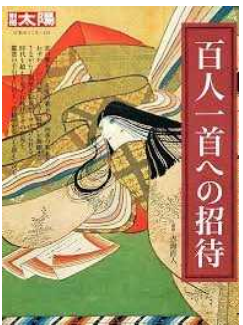


Z 研究につながる、入門解説書

◎ 『必携』シリーズ（學燈社）

◎ 『別冊太陽』シリーズ（平凡社）

◎ 『KAWADE夢ムック 文藝別冊』シリーズ（河出書房新社）



→右のシリーズは、作品・作家について、複数の研究者が、さまざまな角度から

解説したもの。そこで挙げられている論文を、図書館で探して読んでみましょう。



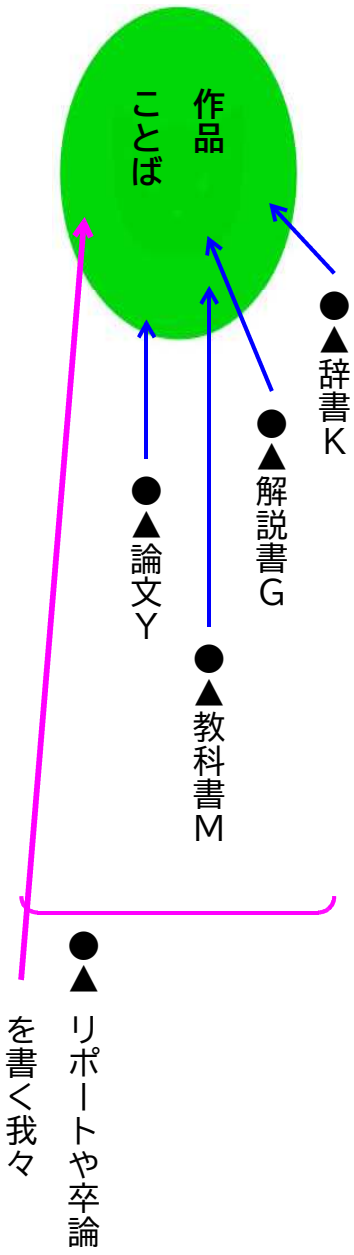
もちろん、言うまでもなく、“解説書や論文を読むのは、作品を熟読した後”です！

iv 文献を使うときの注意点



▼参考文献を探すことは大切なプロセスなのですが、しかし、教科書、辞書、事典、解説書、論文に載っていることは、「或る人が述べている1説」に過ぎません。鵜呑みにしてはいけません。

▼我々は、辞書、事典、解説書、論文に書いてあることのうち、どこまでが妥当で、どこからが妥当でないのか、俯瞰的に検討する必要があります。



▼レポート・論文で参考文献を掲げるには、一定のルール(書き方)があります。

ア 書籍の中の1論文を掲げる場合

掲出方法 a

執筆者名

論文や項目のタイトル

それが収められている書籍のタイトル

中上紀 『眉かくしの霊』 雪景色の桔梗 (『別冊太陽 泉鏡花

美と幻影の魔術師』 平凡社、二〇一〇年三月)

出版社名

刊行年月

掲出方法 b

執筆者名

出版年

論文や項目のタイトル

それが収められている書籍のタイトル

中上紀 (2010) 『眉かくしの霊』 雪景色の桔梗 (『別冊太陽

泉鏡花 美と幻影の魔術師』 平凡社 P.32-33

出版社名

ページ数

イ Webサイトを掲げる場合

国文学研究資料館ホームページ、電子資料館「和書のさまざま」

<https://www.nijl.ac.jp/etenji/washo/index.html> (二〇一三年五月二

二日閲覧)

泉鏡花『眉かくしの霊』に登場する芸者お艶と桔梗ヶ池の奥様について、中上紀は、「二人はまったく別人であるにもかかわらず、ここで同一化し、同一の新たな何者かとなった。」と述べている。^(注1)しかし、『眉かくしの霊』を読んでもみると……

注

(1) 中上紀「『眉かくしの霊』雪景色の桔梗」(『別冊太陽 泉鏡花 美と幻影の魔術師』平凡社、二〇一〇年三月)

泉鏡花『眉かくしの霊』に登場する芸者お艶と桔梗ヶ池の奥様について、中上紀^(注1)は、二人はまったく別人であるにもかかわらず、ここで同一化し、同一の新たな何者かとなった。
(32〜33頁)

と述べている。しかし、『眉かくしの霊』を読んでもみると……

注

(1) 中上紀「『眉かくしの霊』雪景色の桔梗」(『別冊太陽 泉鏡花 美と幻影の魔術師』平凡社、二〇一〇年三月)

泉鏡花『眉かくしの霊』に登場する芸者お艶と桔梗ヶ池の奥様について、中上紀(2010)は、「二人はまったく別人であるにもかかわらず、ここで同一化し、同一の新たな何者かとなった。」と述べている。しかし、『眉かくしの霊』を読んでもみると……

引用文献

中上紀(2010)「『眉かくしの霊』雪景色の桔梗」『別冊太陽 泉鏡花 美と幻影の魔術師』平凡社 P.32-33



▽ 剽窃(無断引用)にならないよう、

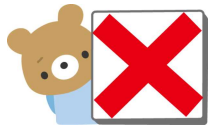
他人の文章は、「」で包むか、2字下げにして、ハッキリと区別すること。

注に、執筆者名・論文名・書籍名・出版社名などを、明記すること。

自分の文章と他人の文章を混ぜるのは、剽窃・盗用(不正行為)です。

▼解説書・論文・辞書・新聞記事……どれを参考にしたいとしても、

どこからどこまでが他人の文章なのか、明確化することを心がけましょう。



「エモい」という若者言葉は、英語のエモーションナルを語源にしている、「心に響く。感動的である。」という意味である。



『大辞林 第四版』は、^(注1)「エモい」という言葉を、「感動を意味するエモーション (emotion) から」(主に若者言葉で)心に響く。感動的である。」と説明している(306ページ)。

注1 松村明編『大辞林 第四版』(三省堂、二〇一九年)

▼ リポートを、どのような形に仕上げるのか？

▼リポートの書式は、各科目の設題とともに指示される場合もあります。教員の指示に従ってください。

▼何も指示が無い場合は、以下のようにします。

- ① 対象とする作品・データがヨコ書き ↓ リポートもヨコ書き
対象とする作品・データがタテ書き ↓ リポートもタテ書き
- ② 冒頭に、年度、授業名 を記す。
- ③ タイトルは、設題で与えられている場合と、自分で考える場合とがある。
- ④ 学部学科、学年、学生証番号、氏名 を記す。
- ⑤ 「はじめに」で問題設定(どういう問いを立てたのか、宣言する)、以降、1節、2節…… 最後に「まとめ」「おわりに」。
- ⑥ 末尾に「注」もしくは「引用文献」。

リポート中で引用した解説・論文の出典を明記する。



▼以下、日本文学科の学生が書いたリポートの実例を、以下に挙げます。(字数は、2000字～2500字でいど。)

▼1点めの物には、遠藤星希先生による、留意メモ(青字)が入っています。皆さんがリポートを書くときの「見本」として、参考にしてください。

「はじめに (or 序章)」では、レポートの「問い」を提示する。テーマを決めるに至った個人的な経緯は書く必要なし。

二〇◆◆年度「◆◆◆◆」レポート

なぜ男性だけが歌舞伎を演じるのか

文学部日本文学科◆年 12B3456◆◆◆◆

一 はじめに

歌舞伎は江戸時代に発展し、二〇〇八年にユネスコの無形文化遺産に登録された、日本固有の演劇である。特徴の一つとして、「女形」^{おやま}が存在し、男性の役だけではなく女性の役も男性が演じることが挙げられる。それでは、歌舞伎を演じるのは、なぜ男性に限られているのだろうか。本稿では、この問題について考察を行う。

二 歌舞伎成立の歴史的経緯

歌舞伎はどのように発祥し、どのような過程を経て成立したのか。『日本大百科全書』「歌舞伎」の項によれば、歌舞伎の始まりは阿国^{おくに}（一五七二〜？）という女性が演じた念仏踊りだとされ、当時の様々な風俗を取り入れた結果、「阿国かぶき」と呼ばれるようになった。「阿国かぶき」は流行や風俗を取り入れた即興的な歌舞であったことや、女性主体で肉体的魅力を売ったことが庶民に受け、「かぶきおどり」と呼ばれるに至り、遊女たちも追従して女歌舞伎が全国に広まった、と説明されている（注1）。すなわち、初期の歌舞伎は肉体的魅力を前面に出し、即興的に歌舞する女性主体の芸能として世に広まったということになる。

『国史大辞典』「歌舞伎」の項には、「遊女が主役の女歌舞伎は風俗を乱すという理由で寛永六年（一六二九）禁止され、若衆が女役を演じるようになり、これが若衆歌舞伎である」と記述されている（注2）。また、同じく『国史大辞典』「若衆歌舞伎」^{わかしゅ}の項によれば、この若衆歌舞伎は女歌舞伎に代わって台頭したが、若衆（まだ前髪を切つてまげを結っていない、元服前の男子）の役者が男色の対象となったため、風俗を乱すという理由で承応元年（一六五二）に禁止された、と説明されている（注3）。すなわち、幕府による女歌舞伎の禁止で台頭した若衆歌舞伎は、女歌舞伎同様に風紀を乱すとみなされ、禁止されたということである。

その後の歌舞伎については、『日本大百科全書』「歌舞伎」の項に、「1653年3月4日「再御免」となったが、風紀上の弊害を抑えるために二つの条件がつけられた。前

歴史上の人物名を挙げる際は、生没年を示す。

ページ番号を忘れずにつけること

1

引用文は「」でくくり、地の文と区別できるようにすること。

書名は『』でくくる。また、辞書・事典類の説明を引く際は、必ず見出し語（項目名）も示すこと。

難読の漢字にはルビを振ること。なお、Wordではルビを振ると行間の幅が開いてしまう。行間が開いた部分を選択して、「ホーム」タブ→「段落」→「行間」→「固定値」→18~19 に設定すると、行間が通常の幅に戻る。

引用部が長くなるときは、このように全体を二字下げにすること。

論文名・作品名は「」でくくる。

髪を切ることで、歌舞を控えて「物真似狂言づくし」をやることである。そこで、前髪を切つて月代を剃つた頭にちなんで、これ以後を「野良（野郎）歌舞伎」というという記述が見られる（注4）。ここにいう「物真似狂言づくし」とは、『日本国語大辞典』「物真似狂言尽」の項にいうところの、「歌舞伎芝居の異称。江戸時代、承応元年（一六五二）の若衆歌舞伎禁止以後に興行を許可された野郎歌舞伎で、写実風の演劇的要素の濃いもの」を指している（注5）。つまり、若衆歌舞伎の禁止によって、成人男性主体の演劇としての歌舞伎が誕生したということになるであろう。

このように、江戸幕府による女歌舞伎の禁止によって男性主体の歌舞伎が広がり、歌舞だけではなく演劇に重きを置くようになったことで、現代まで続く歌舞伎の土台が形成されたということができる。

三 新派劇の女形と現在の歌舞伎

新派劇は明治中期に起こった現代劇であり、歌舞伎と、西洋の近代演劇の影響を受けた新劇との中間の位置にある。『国史大辞典』「演劇（近代）」の項によれば、新派劇は、阿国歌舞伎禁止以来、二百六十二年ぶりに女優を登用する一方で、旧伝統の女俳優を併用していた（注6）。ところが、同じく『国史大辞典』「女方」の項には、「明治時代に生まれた新派劇も女役に女方が扮していたが、今日ではほとんど女優になった」とある（注7）。なぜ新派劇から女形が姿を消したのか。その理由について、増子博調『かぶき・をどり・女形』——所作事源流考——では次のように述べている。

女形の仕事はもともと肉体的条件として、女性のしなやかさよりは男性の体力を求めた。しかし演技の上では男の筋骨を隠して、あくまで女にならなければならなかったから、そのための苛酷な試練に女形は耐えたのである。男を生かして男を否定する、この矛盾した作業の厳しさが、すでに述べたように、女形を「女以上の女」に仕立て上げるのである。「女以上の女」とは、もちろん比喩的表現に過ぎないが、論理的には架空の存在、言い換えれば虚構の女、その息づかいが、やはり虚構の場でしか見ることはできない。虚構といえ、演劇自体がすでに虚構であるが、とりわけ、様式化された舞台では日常性が厳しく拒否され、あらゆるものが様式的な舞台構成に組みこまれる限りにおいて生彩を帯びる。ここでは虚構は虚構のままに実存となり、「造花」の女に生命が蘇える。夢幻の舞台に女形の美しさが輝くのである。写実的なりリズムの演技が、こうした舞台になじまぬことは言うまでもない。逆に、女形の芸がリアリズムの演出になじまず、女優と競演して浮き上る結果になるのも当然の成り行きである（注8）。

レポートの筆者が、強調するため引用文に傍点をつけた場合は、引用部の末尾に（傍点は筆者による）と記すこと。ここでは原著に傍点がついているので何も記していないが、（傍点原著）と記す場合もある。

複数の版 (Edition) がある辞典を掲げる場合、「第何版」であるのかを書誌情報として示すこと。

「おわりに (or 終章)」では、「はじめに」で提示した「問い」に対する「答え」を提示する。「問い」と「答え」が噛み合っているかを、よく確認すること。

すなわち、様式化された虚構の世界、歌舞伎の演出の中でこそ、性差を越えて女性らしさを追求した女形の芸は映えるのであり、「リアリズムの演出」や本物の女性とは調和しなかったということである。

また、引用部冒頭の「肉体的条件」について、増子氏の同論文中には、「女形に男の体力が求められるのは、重い衣裳に激しい動き、広い空間によく通る声等の条件に耐える筋力を、女性にはほとんど期待できないからである」と述べられている(注9)。

増子氏が述べた歌舞伎の様式美と女形との関係や、演者の肉体的条件は、現代における歌舞伎にも適用可能であろう。歌舞伎では現在も古典演目が上演され、様式的な演技や演出が伝承されている。故に、歌舞伎の女性役の演者として、女優よりも女形のほうが適している状況は変わらないのではないか。また、一般的に女性より男性のほうが体力や筋力があることは、現代においても変わらぬ事実である。演技に体力を求められる歌舞伎で、男性が女性を演じることは理にかなっているのではないだろうか。

四 おわりに

本論では、まず第二章で、男性主体の演劇としての歌舞伎が形成された歴史的経緯を追った。江戸時代に女歌舞伎が禁止され、若衆歌舞伎の禁止から野郎歌舞伎が誕生したことで、男性主体の歌舞伎が確立したということができる。

続いて第三章では、新派劇から女形が姿を消したことに触れ、現代における歌舞伎の在り方と関連づけて考察した。歌舞伎の演目における女性役の演者として、歌舞伎の持つ様式美との調和や演者に求められる体力の点で、女形が適しているために、現在でも変わらず男性だけが歌舞伎を演じているのだと結論づけたい。

注

(1) 『日本大百科全書』(小学館、一九九四年)「歌舞伎」の項を参照。

(2) 『国史大辞典』(吉川弘文館、一九七九—一九九七年)「歌舞伎」の項を参照。

(3) 注(2) 前掲書、「若衆歌舞伎」の項を参照。

(4) 注(1) 前掲書、「歌舞伎」の項を参照。

(5) 『日本国語大辞典(第二版)』(小学館、二〇〇〇—二〇〇二年)「物真似狂言」の項を参照。

(6) 注(2) 前掲書、「演劇(近代)」の項を参照。

(7) 注(2) 前掲書、「女方」の項を参照。

(8) 増子博調『かぶき・をどり・女形』——所作事源流考——(『山野研究紀要』六卷、一九九八年) 三一頁。

(9) 注(8) 前掲論文、三七頁。

参考文献

- ・『日本大百科全書』(小学館、一九九四年)
- ・『国史大辞典』(吉川弘文館、一九七九—一九九七年)
- ・『日本語大辞典(第二版)』(小学館、二〇〇〇—二〇〇二年)
- ・増子博調『かぶき・をどり・女形』——所作事源流考——(『山野研究紀要』六卷、一九九八年)

テレビCMではどのようなメトニミーが使われているか？

文学部日本文学科1年 17●●●● ●●●●●

1. はじめに

メトニミー metonymy とは、比喩の一種で、「換喩」と訳される。課題図書、西村義樹・野矢茂樹『言語学の教室』の「第5回 メトニミーをどう捉えるか 「村上春樹を読んでいる」」(注1)では、「今日の夕飯は鍋だ」という例が挙げられ、「隣接性ないし関連性に基づく比喩」と述べられていた。

本稿では、メトニミーがどのようなものであるかを確認し、その上で、テレビコマーシャルでメトニミーがどのように使われているのか、実例を挙げて考察してゆく。

2. メトニミーとはどのようなものか

まず、『新編 認知言語学キーワード事典』(注2)で、メトニミーの解説を見ておく。

換喩／メトニミー metonymy

換喩は主要な比喩の1つであり、単一領域内の要素の隣接性に基づく。

注目したいのは、この「隣接性」である。同事典は、以下のように解説している。

隣接性 contiguity

隣接性とは、2つの要素が空間的・時間的・因果的に接近して生じることで結ばれる関係のことを言う。

例えば、「太宰治を読んだ」というメトニミー表現は、「太宰治が書いた小説を読んだ」という意味を表す。「太宰治」と「小説」との間に「隣接性」があるわけである。

もし、「木村拓哉を読んだ」と言ったとしても、「木村拓哉が書いた小説を読んだ」という意味だとは理解してもらえないだろう。「木村拓哉」と「小説」の間に「関係性」「隣接性」がないからである。

佐藤信夫『レトリック認識』(注3)では、メタファー（隠喩）やメトニミー（換喩）は、芸術的表現なのではなく、「表現者の感覚や認識を素直に反映したもの」と述べられている。つまり、メタファーやメトニミーは、一般の人々がごく自然に使用するものであり、同時に、それを聴く人々も、その言葉の隣接性（語と語の関係性）をごく自然に認知できるものだと言える。以下、実際の使用例を元に、考察してみよう。

3. テレビCM内の用例

2017年11月21日（火）朝6～8時と、28日（火）夜11～12時、日本テレ

ビで放映されたCMから、メトニミーと認められるものを収集した。

A のど直接うるおう。応援するのどにも 【龍角散ダイレクト (のどの薬)】

B 頭を賢く使えるものと 【レッドブル (エナジードリンク)】

体の一部を表すメトニミーである。A「応援するのど」は「(野球やサッカーの試合で) 応援する人の咽喉」を表す。B「頭」は「頭脳」「能力」を表す。

C ……は、日本の小さな命を守り続けてきました。 【ミルトン (小児用の薬)】

D 画面が消えても、水に濡れても、 【a u (スマートフォン)】

C「小さな命」は「小児」を表す。「命を守る」は日常でふつうに使う表現である。D「画面」は「映像」を表す。「画面が消える」も日常でふつうに使う表現である。

E 平日の夜が、もっとおいしくなりました。 【パナソニック (調理家電)】

F 現場が認めた、除菌力をご家庭へ。 【パナソニック (空気清浄機)】

これは、日常では使われない例。E「平日の夜」は「平日の夜の食事(夕食)」を表す。F「除菌力」は「空気清浄機」を表す。「夜が→おいしい」や「〇〇力を→家庭へ」という繋がり、日常言語として不自然である。CMらしい凝った表現だと言える。

G ヤクルトは、続けるほど、笑顔になる。 【ヤクルト (乳酸菌飲料)】

H 指一本だけで、自動駐車。 【日産 (自動車)】

動詞に続く例である。G「ヤクルト→続ける」は「ヤクルト(乳酸菌飲料)を毎日飲み続ける」を表す。H「指一本だけで→自動駐車」は「人差し指でボタンを押すだけで→自動で車が駐車位置に止まる」を表す。日常言語としては、さほど不自然ではない。ただし、これほど多くの言葉を補わなければならないメトニミーは例外的で、追調査を要する。

4. まとめ

「太宰治を読んだ」というメトニミー表現は、一見、省略形であるかのように見える。しかし、本当に何かを省略しているのだろうか？ 3節で考察したように、省略された部分を補ってみると、かえって不自然になったり、長くなり過ぎたりする。テレビコマーシャルの使用例のうち、A・B・C・D・G・Hは、決して特殊な省略形ではなく、日常会話でも使われ得る、自然な言語運用だと言える。

使用例のうち、日常会話では用いない、コマーシャルならでの凝った表現と認められるのは、E・Fのみだと言える。

注

- 1 西村義樹・野矢茂樹『言語学の教室—哲学者と学ぶ認知言語学—』(中公新書、2013年)
- 2 辻幸夫 編『新編 認知言語学キーワード事典』(研究社、2013年)
- 3 佐藤信夫『レトリック認識』(講談社学術文庫、1992年)